



ごみの分別



コピー用紙の裏面利用

削減のための 具体的な取り組み

施設整備の改善など

- ・施設の新築および改築をする場合、環境負荷の低減に配慮した施設整備を計画し、適正な施設の管理に努める。
- ・太陽光発電・風力発電などの導入、断熱性能に優れた建設資材や窓ガラスなどの導入、高効率照明への切り換えを順次行う。
- ・公共施設の緑化の推進。

物品購入など

- ・公用車の更新時に小型車や低燃費車、ハイブリッドカーなどの導入を計画。
- ・電気製品などの新規購入およびレンタルをする時には、省エネルギータイプで環境負荷の少ないものの導入に努める。
- ・事務用品は、詰め替えやり取り可能な消耗品を購入する。
- ・環境ラベリング(エコマーク、グリーンマークなど)対象製品を購入する。

その他の取り組み

電気使用量の削減

- ・効果的・計画的な事務処理に努め、夜間の残業の低減を図り、照明の点灯時間の削減に努める。
- ・昼休みの消灯、時間内外の不必要箇所の消灯を徹底。

燃料使用量の削減

- ・急発進、急加速の厳禁、車両を適正に整備・管理し、排気ガスの削減に努める。
- ・公用車から離れる時は必ずエンジンを切り、無駄なアイドリングは控える。

ごみの減量、リサイクル

- ・物品の再利用や修理による長期利用に努め、ごみの減量化を図る。
- ・廃棄物の分別排出の徹底、使い捨て容器の購入は極力控える。

用紙類

- ・両面印刷、裏面コピーを徹底し、用紙の削減に努める。
- ・リサイクル用紙の購入に努める。

水道

- ・日常的に節水を心掛ける。
- ・自動水栓、節水コマなどの節水型機器の導入に努める。

環境保全に関する意識向上、率先実行の推進

- ・職員の環境保全研修を行い、必要な情報提供を行う。自転車の利用、ノーマイカーデーなど、環境保全を奨励する日や月間を設ける。
- ・クールビズ・ウォームビズを推進し、施設の冷暖房は利用状況に応じた管理を行う。

進ちよく状況の公表

- ・計画の進ちよく状況、点検評価結果および直近年度の温室効果ガス排出量については、広報紙やホームページなどにより年1回公表。